

(参考様式4)

事業所名 グループホーム 菜の花 いしやま館

目標達成計画

作成日: 令和 8 年3月10日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	20 36 37 45	○ ご本人の力を発揮しながら、地域との関わりや外出等の支援を如何に継続出来るかが課題。 ○ 入居者様にお金を支払って頂く支援、機会が少ない。	○ 体調に応じ、地域との関わりや外出を継続することで、入居者様の心身の活性化を図ることが出来る。 ○ お金を支払うことが出来る場面を多く持つことが出来る。	○ 地域との関わり、外出支援 ・ 近隣の散歩 ・ 町内会清掃への参加 ・ 買い物(近隣コンビニ等) ・ 夏祭りへの参加 ・ 近隣グループホーム、子供バレエ団交流継続 ○ お金を使用が出来る支援 ・ 外出時(買い物、夏祭りなど)におけるサポート ・ ホームに集金に来た際の支払い支援	令和8年4月 ～ 令和9年3月
2	38	・ご家族への連絡は職員が行う事が殆どであり、ご自身で連絡を行う事や機会が少なかった。 ・出来ない部分に着目しすぎて、どうしたら出来るのかという事に目を向けられていなかった。	・ご本人とご家族との連絡を継続的に実施が出来る。	・毎月送付している在宅確認表にご本人からのコメントを記載しご家族へ、ご家族からは付箋等で返送いただく事で手紙のやり取りを行う。 ・ご家族への電話連絡の際、ご本人へ声掛けし、電話でのやり取りを行える様支援。	令和8年4月 ～ 令和9年3月
3					

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。